

本件IRBにおける公開情報

本研究においては、研究に用いられる情報は匿名化されているため、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」によれば、当該情報を公開する必要はないところですが、研究対象者にオプトアウト（同意の撤回）の機会を具体的に提供するため、以下公開いたします。

①試料・情報の利用目的及び利用方法	目的：第5腰髄神経の狭窄障害を主訴とする内視鏡下手術患者のアウトカムを検討 方法：研究責任者が匿名化して、研究実行者に提供する
②利用し、又は提供する試料・情報の項目	対象：稲波脊椎・関節病院で2016年10月から2019年1月まで、第5腰髄神経の狭窄症状に対して手術を受けた全患者 項目：メディカルレコードに保存されてきたデータ、画像（CT、MRI等）情報及び患者アンケート調査情報等
③利用する者の範囲	稲波脊椎・関節病院 医師 柳澤 和芳
④試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称	医療法人財団 岩井医療財団 稲波脊椎・関節病院
⑤オプトアウトについて	研究対象者又はその代理人の求めに応じて情報の利用は停止する
⑥オプトアウトについて、研究対象者又はその代理人の求めを受けつける方法	稲波脊椎・関節病院 医事課に連絡する (当財団ホームページ中「個人情報の取扱い」の「院外への情報提供としての利用規約No.15に記載）